

## ～まちづくり協議会からのご報告～

大泉・石神井・三原台  
周辺のまちづくりの  
大切なお知らせです

## 『第8回 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会』を開催しました！

平成24年3月15日（木）19:00 から、第8回大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会が開催されました。

当日は、参加者の皆様の積極的な発言やご協力により、「まちづくりのとりまとめ」に向けて活発な意見交換が行われました。

## ■第8回 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会

日時：3月15日（木）19:00～21:00

■場所：三原台地域集会所

## ●第8回協議会の開催内容

第8回協議会では、地域を6つのゾーンに分けて、第6・7回でとりまとめた「まちづくりの取り組むべき方向」を各ゾーンごとにあてはめ、目指すまちづくりの将来像について意見交換を行いました。

意見交換は2班に分かれて行われ、机上に広げた地図をみながら、各委員の意見をふせん紙に書き込み、ゾーンごとに整理しました。

今回の協議会の検討概要は中開きをご覧ください。



意見交換の様子

## ●平成23年度の協議会開催状況

第1回	9月23日（木）19:00～21:00
・まちの課題の確認	
↓	
第2回	10月2日（日）13:30～17:00
・まちあるき（まちの課題の確認）	
↓	
第3回	10月20日（木）19:00～21:00
・まちの課題について	
↓	
第4回	11月17日（木）19:00～21:00
・まちの課題について	
↓	
第5回	12月15日（木）19:00～21:00
・まちの課題の整理	
↓	
第6回	1月19日（木）19:00～21:00
・まちづくりの取り組むべき方向について	
↓	
第7回	2月9日（木）19:00～21:00
・まちづくりの取り組むべき方向について	
↓	
第8回	3月15日（木）19:00～21:00
・まちの将来像について	

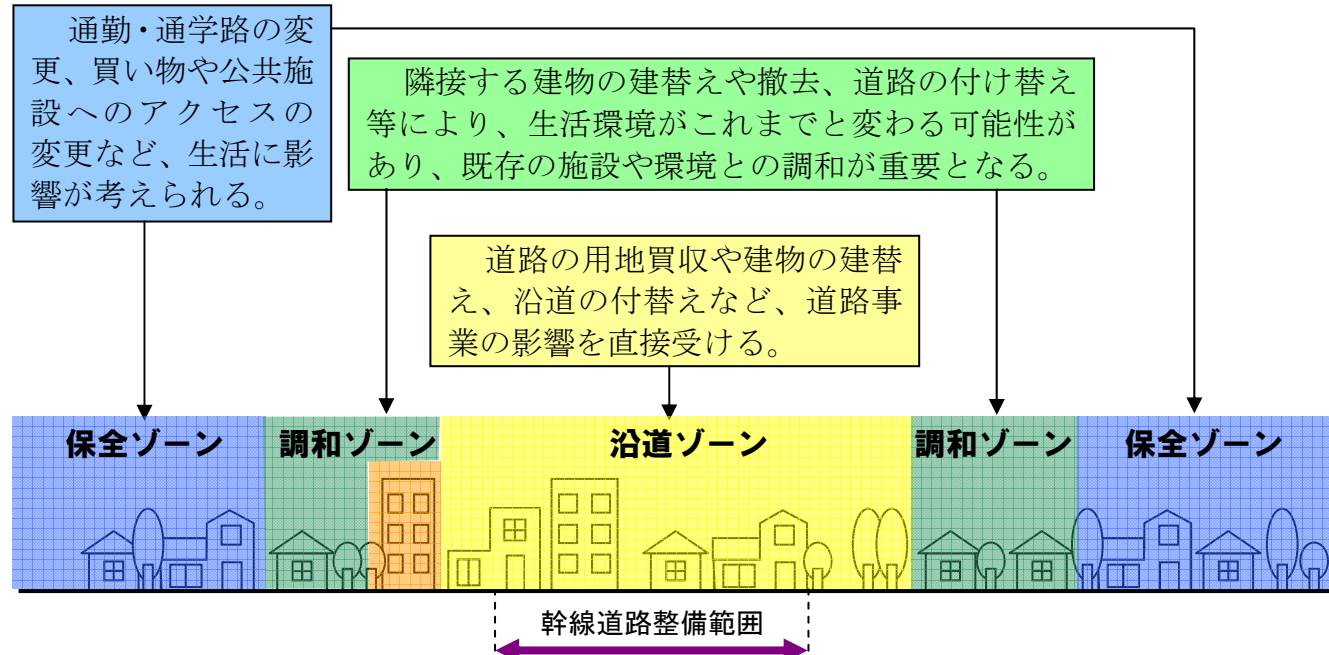
# 第8回（3月15日） 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会で話し合った内容

第1回から第7回までの協議会では、まちづくりの検討範囲内全域を対象として意見交換を行ってきました。

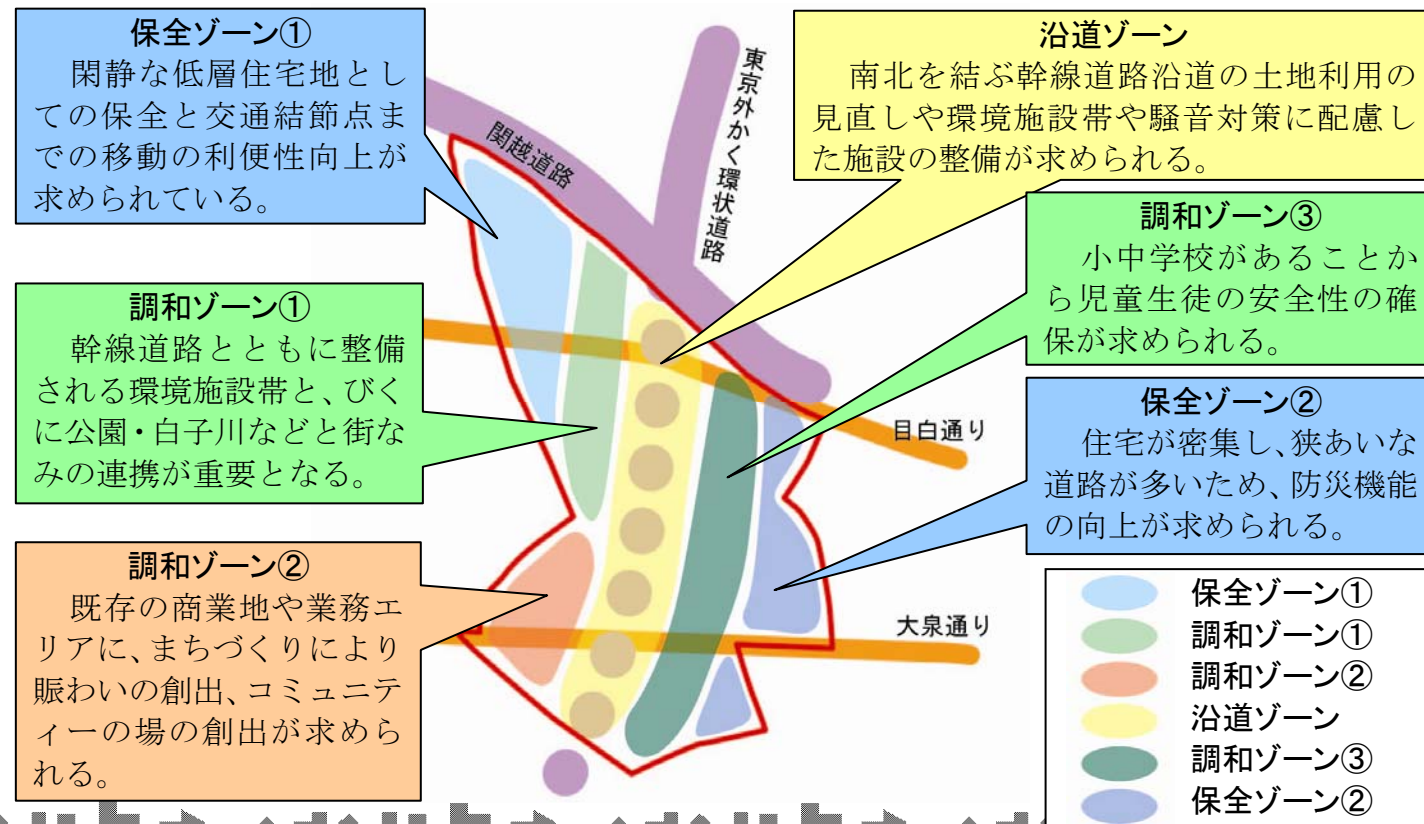
第8回協議会では、土地利用状況や南北を結ぶ幹線道路の影響を踏まえ、まちづくりの検討範囲をゾーン区分し、それぞれのゾーンの特性を踏まえたまちづくりの将来像について話し合いを行いました。第8回協議会で出された意見の中から、検討範囲全体の共通事項とゾーンごとのまちづくりの取り組むべき方向についての意見を抜粋し、以下に示します。

## ●ゾーン区分の考え方

(1) 各ゾーンは、「南北を結ぶ幹線道路とまちづくりの関わり」から「沿道ゾーン」「調和ゾーン」「保全ゾーン」に分けて検討を始めました。



(2) 検討の結果、「各地域の環境や土地利用状況」等を踏まえて、6つのゾーンに区分しました。



## ●ゾーンごとの特性を踏まえたまちづくりの取り組むべき方向

第8回協議会で出された6つのゾーンの「まちづくりの取り組むべき方向」のうち、まちづくりの検討範囲全体に共通するものを以下に示します。

まちづくりの取り組むべき方向（検討範囲全体）	
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニ開発の抑制</li> <li>住民合意のもとでの地区計画導入の検討</li> </ul>
道路交通環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバーの利便性だけでなく、地域住民の利便性にも配慮した道路の整備</li> <li>狭い道路の解消</li> <li>通過交通流入の抑制</li> <li>自転車と歩行者を分離する専用道路の整備</li> <li>生活に必要な施設に移動しやすい道路の整備</li> <li>公共交通網の充実</li> </ul>
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑地や公園、集会所等、地区のコミュニティ形成の場の充実</li> <li>通学路の安全性の確保</li> <li>買い物に便利な商店街の保全、創出</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>幹線道路整備とあわせてみどりの範囲の拡大</li> <li>みどりが連続するまちづくり</li> <li>宅地内のみどりの保全</li> <li>大気汚染、騒音などの環境への影響に配慮したまちづくり</li> </ul>
防災・避難	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所の充実と避難しやすい道路の整備</li> <li>災害時に緊急車両の通行や物資輸送が可能な道路の充実</li> <li>住民合意による防災性の向上</li> <li>密集市街地の不燃化促進</li> <li>防犯施設の充実や見通しの確保による安全安心なまちづくり</li> </ul>

6つのゾーンごとの特徴的な「まちづくりの取り組むべき方向」について以下に示します。

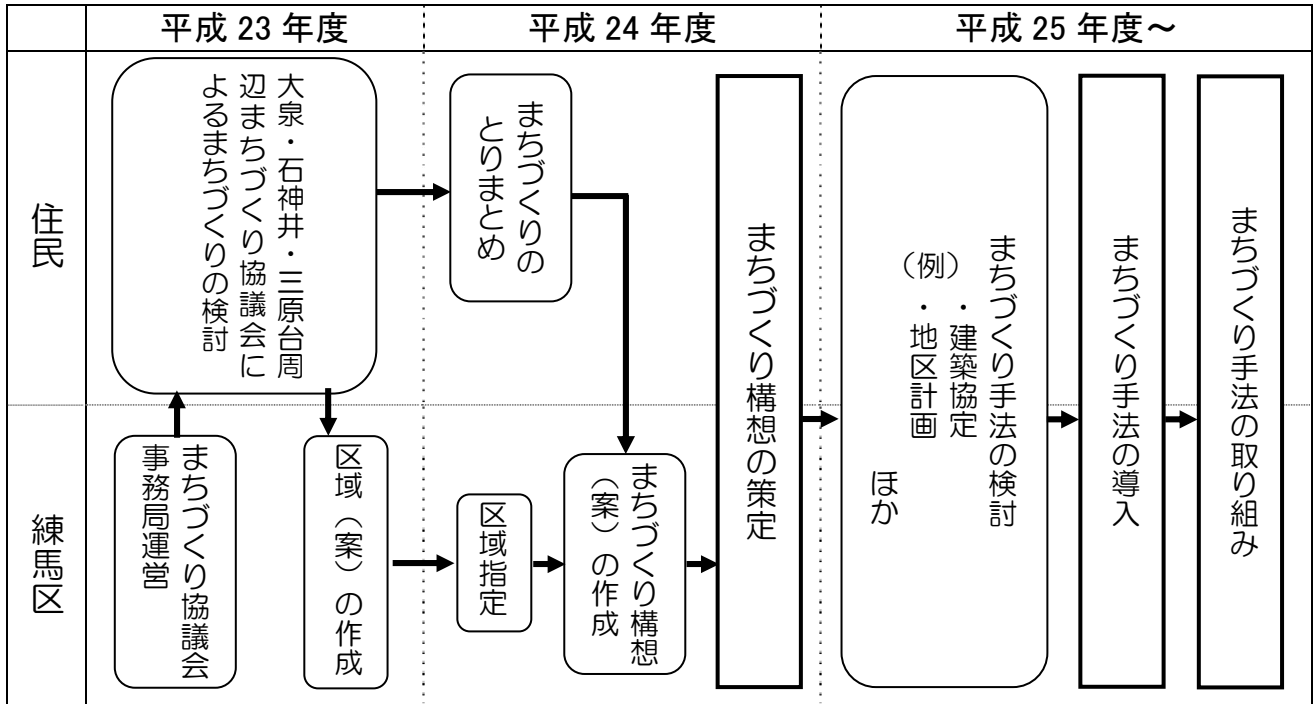
まちづくりの取り組むべき方向（ゾーン別）	
保全ゾーン①	<ul style="list-style-type: none"> <li>閑静な住宅地としての土地利用の維持・保全</li> <li>交通結節点までの公共交通網の充実</li> </ul>
調和ゾーン①	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境施設帯とびくに公園や白子川と連携するみどりのネットワークの形成</li> <li>休憩のための木陰等の充実やドッグランの整備</li> <li>地域固有の自然の保全</li> </ul>
調和ゾーン②	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業の発展（商店街の活性化）</li> <li>「東映」を核としたまちのシンボルづくり</li> <li>多くの人が集うことのできるイベント広場の確保</li> </ul>
沿道ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の整備期間における買収された用地の有効活用</li> <li>幹線道路に接続する生活道路の混雑緩和</li> <li>東西を分断しないバス通りや主要な生活道路の確保</li> <li>交流、防災、コミュニティの場の形成</li> <li>幹線道路の環境施設帯の充実による南北に連続した緑地帯の創出</li> <li>環境施設帯や騒音対策に配慮した施設などの配置</li> </ul>
調和ゾーン③	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学する児童生徒の安全の確保</li> <li>児童生徒を犯罪から守るまちづくり</li> </ul>
保全ゾーン②	<ul style="list-style-type: none"> <li>閑静な住宅地としての土地利用の維持</li> <li>狭い道路および密集した住宅街の解消による防災機能の向上</li> </ul>

## ●大泉・石神井・三原台周辺のまちづくりに向けて

平成23年度は、まちづくり協議会が設立され、まちづくりを進めるために課題を整理したうえで、まちづくりの基本理念、取り組むべき方向、まちづくりの区域、まちの将来像について意見交換が行われました。

今後は、協議会でとりまとめられた意見を参考に、練馬区が「まちづくり構想（案）」を作成し、平成24年度にまちづくり条例に基づく手続きを経てまちづくり構想を策定する予定です。

引き続き、住民の皆様とまちづくり手法について意見交換を行い、具体的なまちづくりへの取り組みを進めてまいります。



## ●平成24年度のまちづくり協議会について

当協議会は、まちづくり構想策定に向け、今後も節目に開催し、まちづくり構想の進捗などを確認していく予定です。開催予定につきましては、ホームページ等で公開いたします。

## ●事務局からのお知らせ

大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会は、傍聴が可能です。まちづくりにご関心のある方は、是非足をお運び下さいますようお願いいたします。

また、協議会の議事概要や使用した資料を練馬区ホームページで公開しております。お気づきの点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会 事務局  
練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課  
（担当：渡邊、木村）電話：03-5984-1278  
メール：SEIBU03@city.nerima.tokyo.jp

ホームページ：http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/gaikan/index.html